

ファン・カルロス・レンティッホ



氏名：ファン・カルロス・レンティッホ

生年月日：1959年5月15日

所属／会社：国際原子力機関（IAEA）

学歴および研修歴：

- 産業エンジニア。マドリード工科大学（スペイン）。6年制高等教育課程にてエネルギー・原子力工学専攻（1982年）
- 原子力発電（PWR、BWR）：テクナトム社（TECNATOM）（1984、1986、1998年）
- 原子力発電：マサチューセッツ工科大学（米国）（1994年）
- 放射線防護関連：CIEMAT（マドリード）（1984、1992年）
- 原子力および放射線緊急時関連：SCK-MOL（ベルギー）（1996年）
- 社内MBA、Instituto Empresa（マドリード）（2004年）

職歴：

33 年以上におよぶ原子力技術、原子力安全ならびに放射線防護分野での経験。

現職：

2015 年 10 月より、IAEA 原子力安全・セキュリティ局事務次長を務める。

過去の役職：

1984 年にスペインの規制機関である原子力安全委員会（CSN）に参加。主な役職は以下の通り：

- コフレンテス原子力発電所プロジェクトマネージャー（1984～1986 年）
- コフレンテス原子力発電所における常駐検査官（1986～1996 年）
- 緊急時および核物質防護担当局長（1996～2002 年）
- 公衆および環境中の放射線防護担当局長（2002～2003 年）
本役職には、公衆および環境中の放射線防護、廃棄物管理、廃止措置が含まれる
- 放射線防護担当局長（2006～2012 年）
対象範囲は次の通り： 原子燃料サイクル施設、放射性廃棄物管理、廃止措置、緊急時管理、核物質防護、作業員・公衆・環境中の放射線防護、原子力応用（医療・工業・研究）

1982 年から 1984 年まで、原子力プロジェクトの建築エンジニアリング企業であるエンプレサリオス・アグルパードス社に設計およびライセンスエンジニアとして勤務。

2012 年 6 月から 2015 年 9 月まで IAEA 核燃料サイクル・廃棄物技術部部長。